

# 階段はしご WSK 型

## 取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本取扱説明書に従い安全にお使いください。

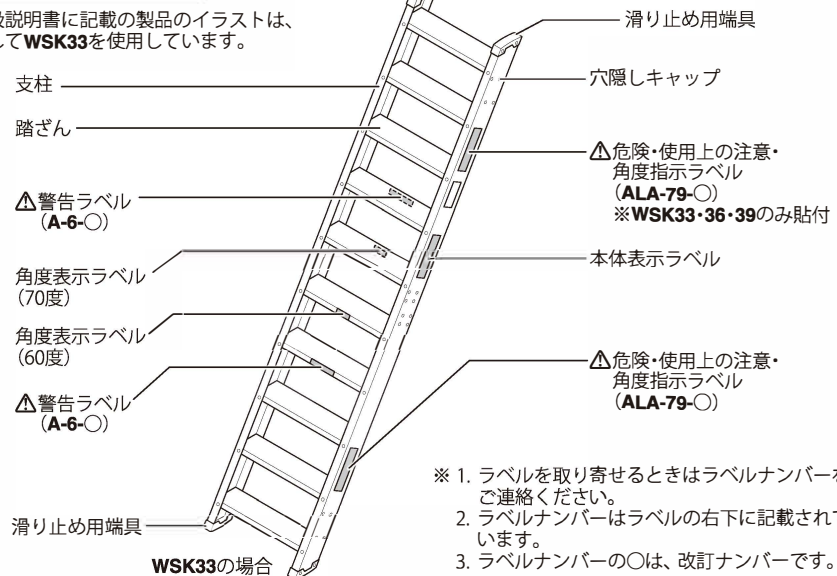
この説明書は製品の使いかたと、ご使用上の注意を記載しています。製品のご使用前に必ずこの取扱説明書を読んでください。お読みになった後も、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

- 梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までご連絡ください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社までご連絡ください。

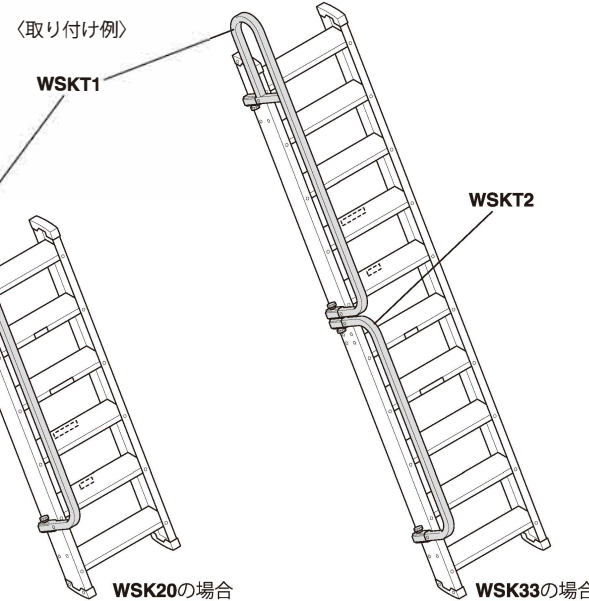
- はしごは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、はしごの安定した状態を確認してください。
- はしごは、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してお使いください。
- はしごを使うときは、大人の補助者がはしごをしっかり支えて、転倒や転落しないように、十分注意してお使いください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こしても責任を負いかねますのでご了承ください。

### 各部のなまえ

本取扱説明書に記載の製品のイラストは、例としてWSK33を使用しています。



はしごにはオプションの手すりを取り付けることができます。手すりについての詳細は、階段はしごWSK型手すりの組立説明書をご確認ください。



図は左側に取り付けた場合です。必要に応じて右側にも取り付けることができます。

## 安全上のご注意

- 使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 危険** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
- 警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
- 注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

- ⊘ してはいけない内容です。
- ⊕ 実行しなければならない内容です。

### <絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電のおそれがあることを示します。

バランスをくずして、左右方向への転倒や転落のおそれがあることを示します。

## 使用条件

- 危険** 設置するときや持ち運ぶときは、配電線、周囲の人や物に注意する。 感電や器物損傷などのおそれがある。

## 警告

- ⊘ 階段はしごとしての用途以外の使いかたをしない。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊘ 改造・分解しない。本製品の破損による転倒、転落のおそれがある。
- ⊕ 本製品に異常がある場合は、手直しや補修などをせずに使用を中止する。転倒や転落のおそれがある。
- ⊕ 使用前には必ず点検を行い、異常の有無を確認する。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊘ 破損や変形した本製品は使用しない。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊕ 本体表示ラベルに記載している最大使用質量の範囲内で使用する。転倒、転落や本製品の変形などのおそれがある。

- ⊘ 体調不良や安静を要するときには使用しない。身体バランスが保てずに転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 子供や取扱説明書・ラベルの内容が理解できない人には使用させない。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊕ はしごを使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支える。転倒や転落のおそれがある。
- ⊕ 足元をよく確認しながら昇り降りする。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 子供が使用できる状態で放置しない。転倒や転落のおそれがある。

## 注意

- ⊘ 本体に貼り付けているラベルがなくなったり、読めなくなったりした場合は、製品を使用しない。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊘ 本製品を引きずったり、投げたり、乱暴に扱わない。変形や破損のおそれがある。
- ⊕ 持ち運びは、はしごの両端を2人で持ち、ゆっくり慎重に行う。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊘ 運搬時にロープなどで固定するときは、強く締めつけすぎない。変形や破損のおそれがある。
- ⊕ 本製品を他者に貸すときは、取扱説明書も合わせて貸し出す。

## 使用前の準備

## 警告

- ⊕ はしごの昇り降りに適した服装で使用する。ケガや器物損傷のおそれがある。
  - 作業帽(ヘルメット)などを着用。
  - サイズのあった動きやすい服を着用。
  - 荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにする。
  - 運動靴など、滑りにくい靴を着用。
- ⊘ バランスをくずすような大きな荷物を持って、はしごの昇り降りをしない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊕ 踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取る。ケガや器物損傷のおそれがある。

## 設置場所について

※ 設置する前に、必ず本製品の点検を行ってください。(裏面「ご使用前の点検」参照)

## 警告

- ⊘ 本製品が不安定になる場所や状態で設置しない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 周囲に危険なものや、障害物がある場所には設置しない。転倒、転落や器物損傷のおそれがある。
- ⊘ 風雨の強い状況で使用したり、放置したりしない。転倒、転落や器物損傷のおそれがある。
- ⊘ 滑りやすい場所に設置して使用しない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 振動の激しい場所では使用しない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ ドアなど出入り口付近で使用しない。ドアが当たったり、人が通ることで転倒や転落のおそれがある。

本製品は、以下のような場所に設置してお使いください。

- 平坦で安定した場所
  - 滑りにくい場所
  - はしごが埋もれない場所
  - 足元や周囲がはっきりと見える明るい場所
  - 周囲に危険なものがない場所
  - 昇り降りに支障のない姿勢で使える場所
  - 雨や水のかからない場所
  - 強い風を受けない場所
- ※ 設置後、ガタツキがないことを確認してください。
- ※ ガタツキがある場合や上記のような問題がある場合などは、移動して安全な場所でご使用ください。

## 使用するとき

## 危険

- ⊕ はしごの立て掛け角度は、ラベルの表示に従って、約60度または約70度にする。転倒や転落のおそれがある。

## 警告

- ⊕ はしごを起こしたり、倒したりする場合は、2で行う。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊕ 建物の屋根などに立て掛ける場合は、はしごの建物の接点が、上から2段目と3段目の踏ざんの間になるようにする。転倒や転落のおそれがある。

- ⊕ はしごを立て掛けるときは、はしごが正面から見てもまっすぐ(水平な地面に90度)になるように調整する。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ はしごを水平にして使わない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 建物のはりや突き出た壁に、はしごの先端を立て掛けて使わない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 電柱や木など丸い物には立て掛けない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 高さ調節のために台や箱の上に乗せて使用しない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 本製品の支柱から身体を乗り出さない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 同時に2人以上乗らない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 本製品を背にしたり、手放して昇り降りしない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 使用中に本製品の上で壁や物を無理に押ししたり引いたりしない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に、体重をかけない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 建物の壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには乗らない。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 本製品から飛び降りない。ケガや器物損傷のおそれがある。
- ⊕ はしごと屋根の間を乗り移るときは、はしごがずれないように注意する。転倒や転落のおそれがある。
- ⊘ 屋根の上からはしごを移動しない。転倒や転落のおそれがある。

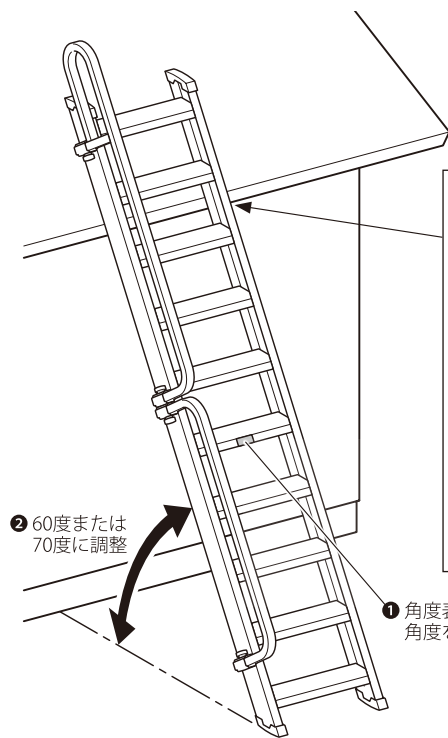
## ご使用前の点検

本製品に下記のような異常がある場合は、使用を中止し、弊社までご連絡ください。

- 支柱や踏ざんの曲がり・ねじれ・へこみ
- 接合部の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食
- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ち
- 滑り止め用端具の外れや、すり減り
- 支柱・踏ざんなど、本製品各部のガタツキ

## 立て掛けかた

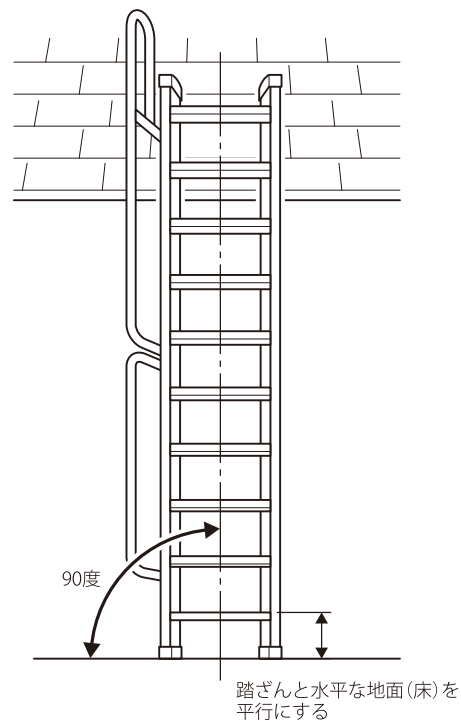
- 1 角度表示ラベルを確認し、使用する角度のラベルが昇降面側になるように立て掛ける。
- 2 立て掛け角度を60度または70度に調整する。



屋根などに立て掛ける場合は、はしごと建物の接点が、上から2段目と3段目の間になるのが理想的です。

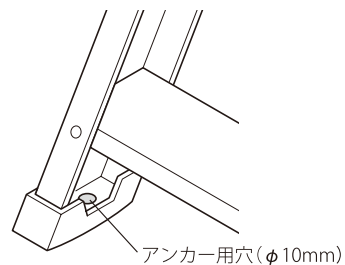
それ以上にはしごとが接点から出てしまうときは、補助者が特に注意してはしごを押さえてください。はしご上の使用者は、接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけないでください。

- 3 はしごを正面から見てまっすぐ(水平な地面に90度)に調整する。



## 固定のしかた

図の穴を使用して、アンカーボルトで固定できます。



### ⚠警告

- ⊘ 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修を絶対にしない。手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落などの事故の原因になる。

## ご使用方法

### はしごの昇り降りのしかた

- 身体の前面をはしごに向け、両手・両足を使って、1段ずつ慎重に昇り降りする。
- 降りるときは、1段ずつ踏ざんに足をかけ、飛び降りずに最下段の踏ざんまで使って慎重に降りる。

### ⚠警告

- ⊘ 本製品を背にしたり、手放して昇り降りしない。転倒や転落のおそれがある。



## 故障かな?と思ったら

<現象> 本製品がガタツク、グラグラする

確認	処置
平坦な安定した場所に設置していますか。	平坦な安定した場所に移動してください。
支柱と踏ざんなどの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までご連絡ください。
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	
支柱、踏ざんに曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は使用を中止して、弊社までご連絡ください。
滑り止め用端具が外れたり、すり減ったりしていませんか。	

## 廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自治体の指示に従って、適切な方法で廃棄してください。

## お手入れと保管方法

### お手入れのしかた

本製品にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<汚れを取る>

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。

### ⚠注意

- ⊘ クリーナーや洗剤を付けた状態で放置しない。腐食のおそれがある。

### 保管のしかた

本製品を必要ときに安全にお使いいただくために、十分にお手入れをしてから保管してください。また、転倒による事故や破損を防ぐために、下記の状態で保管してください。

- 雨や直射日光が当たらない屋内に保管してください。
- 高温にならない場所に保管してください。
- 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。
- 横に寝かせるか、柱などに立て掛ける場合はひもなどで固定して保管してください。

### ⚠注意

- ⊘ 本製品の上に物を置かない。変形のおそれがある。
- ⊘ 本製品を屋外に放置しない。各部の劣化や腐食のおそれがある。
- ⊘ 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を保管しない。化学反応を起こして腐食するおそれがある。

## アルインコ株式会社

〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1 お客様相談室 ☎0120-302-669

10:00~16:00 ただし12:00~13:00及び土・日・祝を除く

※万一乱丁、落丁がございましたら、お取り替えいたします。